



Press Release

2017 年 4 月 25 日

中部電力株式会社
三菱 UFJ リース株式会社

ドイツにおける洋上風力発電所向けの海底送電事業への参画について

中部電力株式会社（代表取締役社長：勝野 哲、本社：名古屋市東区、以下「中部電力」）と、三菱 UFJ リース株式会社（代表取締役社長：白石 正、本社：東京都千代田区、以下「MUL」）は、ドイツにおける洋上風力発電所向けの海底送電事業に共同して参画することといたしましたので、お知らせいたします。

中部電力および MUL が設立した共同出資会社（Chubu Electric Power & MUL Germany Transmission GmbH）は、三菱商事株式会社（以下「三菱商事」）から、本事業の事業権を有している三菱商事子会社の株式の 49%を取得することで三菱商事と合意し、株式譲渡契約を締結いたしました。

中部電力および MUL が、海外の送電事業に参画するのは初めてとなります。

本事業は、北海洋上にある風力発電所を結ぶ、送電亘長が 100km 超となる 4 つの海底送電ケーブル（BorWin1、BorWin2、DolWin2、HelWin2）の運営および保守を行うもので、オランダ国営送電事業者である TenneT Holding B.V.（以下、テネット社）および三菱商事子会社が、その事業権を保有しております。

中部電力は、本事業により長期にわたり安定した収益が期待できるほか、これまでに培ってきた信頼性の高い送変電保守に関する技術や知見も活用していきたいと考えております。

MUL は海外社会インフラ事業への投融資を重点施策の一つとして 2016 年度に新組織を立ち上げております。本事業はその第一弾となり、今後も MUL は、国内外の社会インフラ事業に積極的に参画してまいります。

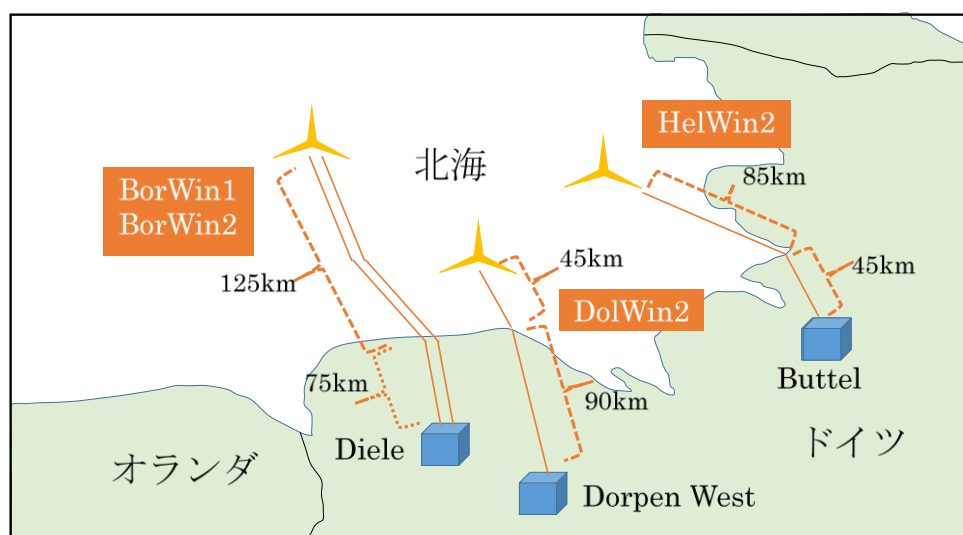
以 上

別紙：ドイツにおける洋上風力発電所向けの海底送電事業の概要

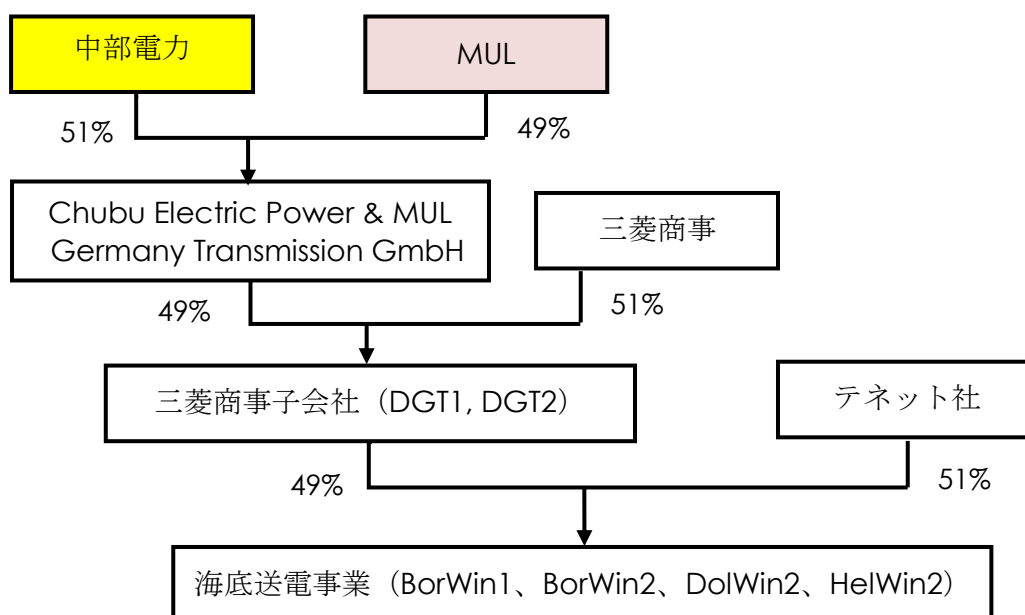
ドイツにおける洋上風力発電所向けの海底送電事業の概要

1 事業概要

	BorWin1	BorWin2	DolWin2	HelWin2
送電容量	40 万 kW	80 万 kW	92 万 kW	69 万 kW
送電亘長	200km 陸上 75km 海底 125km	200km 陸上 75km 海底 125km	135km 陸上 90km 海底 45km	130km 陸上 45km 海底 85km
開発進捗状況	完工済み	完工済み	2017 年度 完工予定	完工済み



2 プロジェクトスキーム図



以上